

## 2020 宇都宮大学キャリアフェスティバルが開催されました

この催しは、全学生を対象とした宇都宮大学キャリア教育プログラムの事業であり、様々な業界を代表する企業や地元栃木を基盤とする企業の経営や人事の分野で活躍されている方をお招きし、産業界や企業がどのような経営戦略をもって進もうとしているのか、また、どのような人材を求めているのかなど、今後の学生の将来を取り巻く環境や、業界・企業の動向、考え方を学ぶ機会を提供することを目的に開催しています。

例年、学生を一堂に集めてのパネルディスカッションと分科会を開催してきましたが、14年目となる今年は、新型コロナウイルス感染拡大防止策として Web 会議システムを利用し、9月27日（日）にオンラインで開催しました。さらに、関連資料の公開を9月30日（水）までの期間で公開しました。

オンライン開催ということで学生は自宅等のネットワーク環境から参加することができ、休日にも関わらず300名を超える参加申込がありました。

当日は Web 分科会を3会場用意し、A会場は、京セラ㈱様、キヤノンメディカルシステムズ㈱様、㈱日本総合研究所様の3社に、B会場は、日本通運㈱様、清水建設㈱様、㈱TKC様の3社に、C会場は、ライオン㈱様、キヤノン㈱様、㈱ナカニシ様の3社にご対応いただき、業界・企業の動向についてや新型コロナウイルスによる働き方への影響についてのお話、また求める人材像や学生へのアドバイスなどをいただきました。

参加した学生からは、「興味ある業界・企業の職種理解や業務理解が深まった」、「今回の分科会で出会った企業のお話を聞き、世界に通用する技術力に魅力を感じ興味が沸いた」、「専攻分野の垣根を越えて文理問わず様々な働き方があることに気づいた」など視野が広がったようです。そして、「大学生活の中で、これからどのように学んでいくのか、過ごしていくのかを再認識した」という意見もあり、学生の将来に対する意識の向上が図られたと感じています。

今年度は、オンラインでの初めての開催となりましたが、懸念されたネットワークトラブルもなく盛況のうちに幕を閉じることができ、とても有意義な分科会となりました。ご参画いただきました企業の皆様、教職員の皆様、参加いただいた学生の皆さん、ありがとうございました。